

2020年7月31日

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大 舘 宗 徳
(J A S D A Q ・ コード 6 6 2 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取 締 役 林 亨
電 話 番 号 0 6 - 6 7 4 7 - 9 1 7 0

(個別) 営業外費用及び特別利益並びに特別損失計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の個別業績において営業外費用及び特別利益並びに特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 営業外費用の計上について

当社の連結子会社であるオンキヨー&パイオニア株式会社、オンキヨー&パイオニアマーケティングジャパン株式会社、オンキョースポーツ株式会社及び Minda Onkyo India Private Limited の財政状態及び業績状況を勘案し、健全性の観点から、貸付金に対する関係会社貸倒引当金繰入として、4,096百万円を営業外費用に計上いたします。

2. 特別利益の計上について

長期未払金として計上しておりました役員退職慰労金について、業績の著しい悪化により支払い困難であると判断し、受給辞退の申し出も受けておりましたため、長期未払金を取崩し債務免除益 51百万円を特別利益に計上いたします。

3. 特別損失の計上について

① 減損損失

当社が所有する固定資産の一部について、2021年3月期以降の業績を考慮し帳簿価額を将来回収可能価額まで減額した結果、減損損失 245百万円を特別損失に計上いたします。

② 投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券に対し減損処理を行い、投資有価証券評価損 284百万円を計上いたします。

③ 関係会社株式評価損

当社の連結子会社であるオンキョースポーツ株式会社、広州安橋音響有限公司及び Minda Onkyo India Private Limited の財政状態の悪化に伴い、当社が保有する関係会社株式の実質価額が著しく低下したため減損処理を行い、関係会社株式評価損 397百万円を計上いたします。

④ 関係会社貸倒引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金繰入額

当社の連結子会社であるオンキヨー&パイオニア株式会社、オンキヨー&パイオニアマーケティングジャパン株式会社、オンキョースポーツ株式会社及び一部の在外連結子会社の財政状態および業績状況を勘案し、健全性の観点から、関係会社貸倒引当金繰入額 723百万円、関係会社事業損失引当金繰入額 2,704百万円を特別損失に計上いたします。

⑤ 事業構造改善費用

2019年11月11日付「本社移転に関するお知らせ」にて公表いたしました、国内の拠点集約に伴う費用 39百万円を計上しました。加えて、2019年12月25日付「希望退職者募集の結果及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表した希望退職に係る費用 10百万円とあわせて、事業構造改善費用 49百万円を特別損失に計上いたします。

4. 業績に与える影響

本件の業績への影響につきましては、本日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済です。

以 上